

平成30年度
第36回知事杯全道サッカー選手権大会
苫小牧地区大会 開催要項

1. 目的 本大会は、苫小牧地区で第1種の加盟登録した団体(チーム)の中から、知事杯全道サッカー選手権大会出場する苫小牧地区代表を決定するとともに、競技を通じて体力と人格の向上を期し、サッカーの普及発展に寄与することを目的とする。
2. 主催 苫小牧地区サッカー協会
3. 主管 苫小牧地区サッカー協会 1種委員会
4. 後援 苫小牧市、(公財)苫小牧市体育協会
5. 期日 平成30年5月5日(祝日)、5月6日(日) (参加チーム数により調整する場合がある)
6. 会場 苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場(人工芝)
7. 参加資格
 - (1) チーム
大会年度の第1種に加盟登録した団体(チーム)で北海道大会及び天皇杯決勝トーナメント(全国)に出場できる条件を備えていること。
 - (2) 選手
大会年度の上記(1)項の当該チームの登録選手であること。
 - (3) 外国籍選手
上記(1)項、(2)項の資格を有する団体(チーム)・選手でその内の外国籍選手は1チーム5名までエントリーすることができる。
8. 競技方法
 - (1) トーナメント方式による。
 - (2) 試合時間は90分とする。ハーフタイムのインターバルは15分とする。
ただし、1日に2試合のチームがあるときはその日の全試合を80分とする。
この時のハーフタイムのインターバルは10分とする。
 - (3) 時間内に勝敗が決しない場合の次戦への進出チームの決定方法は下記による。
 - ① 1～3回戦 = 延長戦は行わずペナルティキック方式による。
 - ② 準決勝/決勝 = 30分の延長戦を行い、決しない時はペナルティキック方式による。
9. 競技規則
 - (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則により実施する。
 - (2) 各試合毎の出場選手登録は交代要員7名を含め18名(外国籍選手3名までを含む)とし、5名までの交代が認められる。
エントリー用紙に記載されたチーム役員の6名までのベンチ入りを認める。
 - (3) 警告、退場については(公財)日本サッカー協会の規則による。
 - (4) 主審より退場を命ぜられた選手・役員は次の一試合の出場を自動的に停止し、今後の措置については苫小牧地区サッカー協会の裁定に従うこと。
 - (5) 抽選後の棄権は一切認めない。
なお、棄権があった時は理由書を提出し、今後の措置については苫小牧地区サッカー協会の裁定に従うこと。ただし、最低次年度の出場は停止する。
10. 組み合わせ
 - (1) 監督会議の席で協会役員立合いの上、抽選を行う。
 - (2) 前年度の優勝、準優勝チームはシードとする。

11. 参加手続 参加チームは次項の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 期日 平成30年4月23日(月) 必着
期日までに到着しない時は参加を認めない。
 - (2) 選手エントリー数は30名を限度とする。
なお、監督会議以降の背番号、ユニホームを含めたエントリー変更は認めない。
 - (3) 提出書類 : 参加申込書・選手エントリー用紙・個人情報同意書
上記の用紙は苫小牧協会ホームページに掲載している。
 - (4) 申込先 ※郵送にて1種チームに配布済みのため省略
 - (5) 参加料 10,000円 払い込みは監督会議にて行うこと。
 - (6) 参加取り消し
抽選開始までに出場を取り下げることができる。
12. 監督及び運営委員会 参加申込書記載の監督及び運営委員は出席のこと。都合により出席できない時は、責任ある者を代理として出席させること。
日時 4月27日(金) 18時00分～
場所 苫小牧地区サッカー協会事務所(第2CKビル4階)
13. 開閉会式 特に行わない。ただし、前年度優勝チームは優勝杯を監督会議の席で返還すること。
14. 帯同審判員 参加チームは審判員を2名帯同し、大会終了まで帯同させること。
2名中1名は3級以上のこと。 ※ 不帯同は認めない。
15. その他
- (1) ユニホームはエントリー用紙に記載された正・副2着を必ず携行すること。
 - (2) 出場チームは運営委員を1名選出し、期間中の競技運営に携わること。
 - (3) 競技ボールはチーム持ち寄りとする。(未使用が望ましい)
 - (4) メンバー票は4部作成し試合開始70分前までに本部に提出のこと。
1回戦分の用紙は監督会議の席で配布する。
 - (5) 試合開始70分前に審判員、両チーム監督、マッチコミッショナーによるマネージャズミーティングを本部席にて行う。合わせてユニホームの確認を行うので持参すること。
 - (6) 本大会中の負傷及び事故については、チームの責任で処理すること。
なお、参加チームは傷害保険等に加入し、大会での傷害に対応すること。
 - (7) 荒天、震災、雷等の不測の事態が発生した時は、本大会運営委員会で協議し対処する。
この結果、中断、中止、延期することがあることを留意すること。
 - (8) 本大会を「平成30年度 第36回 知事杯全道サッカー選手権大会」道南ブロック(函館・室蘭・苫小牧)の予選と位置づけ、各地区に1チームの出場枠が与えられる。